

発行日：2024年(令和6年)11月25日

発行：福山市新涯町二丁目21番30号
 公益社団法人福山市シルバー人材センター
安全委員会
 TEL (084) 953-5222
 FAX (084) 953-5233

安全だより

無事故・無災害を目指して

☆安全対策重点項目

- 【12月】 交通ルールを守り、危険予測をし、危険回避を図る。
- 【1月】 日頃から健康管理に努め、常に健康な状態で就業する。
- 【2月】 「安全就業基準」を確認し、ルールを遵守する。

●事故発生状況

◎賠償事故 (賠償額)

①	8月28日(草刈作業)「飛散事故」(30,000円) 休耕田の除草作業中に、チップソー刃の草刈機で作業していた際に小石を飛散させ、民家の窓ガラスを破損したものを。
---	--

上記事故を含めて、既に8件の賠償事故(昨年同期5件)が発生しており、使用機材による事故内訳では自走式草刈機2件、肩掛け草刈機5件、その他1件となっています。

このうち、飛び石による事故が7件となっています。

幸いにも、これまで人への危害はありませんでしたが、

“安全対策を怠ることで重大事故が起る”ことを常に認識して作業してください。



事務局では、**飛散防止ネット**を事前予約制で貸し出しをしています。

- 【本部事務所】
○設置式 8枚 ○移動式 1台
- 【北部事務所】
○移動式 1台

◎傷害事故

①	9月30日(草取作業)「転倒事故」 駐車場の草取作業中、道路に飛び出そうとした子供を制止しようとした際、車輪止めに足を引っかけ転倒し、額を縁石で打撲したものを。
---	---

※9月に熱中症による救急搬送が3件発生しています。



人生100年時代を
自分らしくいるために



常日頃から加齢に伴う各種機能の低下についての認識や、健康状態の把握を行ってください。自分の体(健康)は自分で守りましょう。

- ① 加齢に伴い疲労回復や感覚機能・平衡機能が著しく低下します。
- ② 高齢者は、豊かな知識・経験・総合判断力を備えている等、優れた要因を持っていますが、加齢に伴い身体機能が低下していることを認識することが必要です。
- ③ 加齢に伴う身体機能の変化を自覚していないと、無理な行動につながり事故に遭う可能性が高くなります。

- ※1. 定期的に健康診断を受けましょう。
- ※2. 就業先に行く前に、体調に異状があれば無理せず休みましょう。
- ※3. 近隣の方と立ち話をする等、付き合いを持つよう心がけましょう。
- ※4. シルバーの講座・講習などに参加し、会員同士の親睦、交流を深めましょう。

●必ずミーティングの実施を

安全で効率的に就業するには、仕事の段取り等を全員が把握しておく必要があります、作業時のミーティングは重要です。

あらためて、作業前・中・後で確認すべき項目や注意すべき事項を挙げておきますので、確実な実施をお願いします。

(1) 作業前ミーティング

- ①グループ員の体調確認
- ②服装の点検（安全保護具含む）
- ③作業道具の点検
- ④作業全体の内容説明
 - ・ 範囲（境界線や対象物等）
 - ・ 仕様（どのように仕上げるか）
 - ・ 作業手順（どこから取り掛かるか）
 - ・ スケジュール（いつまでに仕上げるか）
 - ・ 危険箇所や留意すべき点（状況によっては目視で現場を認識）
- ⑤各グループ員の役割分担の説明
 - ・ 各自の役割分担（受持ち範囲等）
 - ・ 報告が必要な場合としては
 - ※事故が発生した場合
 - ※問題が生じた場合
 - ※自分の受持ちが終了した場合
- ⑥以上の内容を全員が理解したかを確認
- ⑦ストレッチ（柔軟体操）

(2) 受持場所での確認事項

- ①開始前
 - ・ 打合せ内容と異なる状況はないか
 - ・ 既に損傷している箇所等はないか
 - ②終了時
 - ・ 損傷した箇所等はないか
- ※いずれの場合も、損傷箇所があった場合は、リーダーを通じ、発注者等へ報告する。

(3) 作業実施時の注意事項

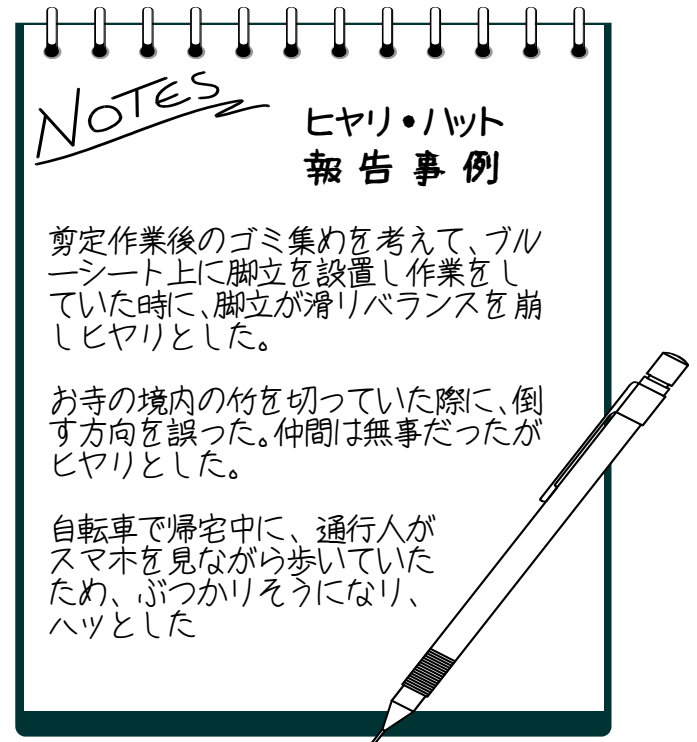
- ・ 体力や集中力が充実している内に、防護対策等共同作業が必要な箇所や注意を要したり、困難であったりする箇所から作業に取り掛かる
- ・ リーダー等は、必要に応じてグループ員の受持場所を巡回し、安全就業、履行状況の確認

(4) 作業後のミーティング

- ①グループ員の体調確認
- ②役割分担どおりに履行されたか
- ③ヒヤリ・ハットはなかったか

の記載をお願いします。

就業報告書の提出に当たっては、安全適正就業チェックシートを漏れなくチェック（記載）し、就業先への往復時や就業中に「ヒヤリ・ハットした」体験を報告してください。



まもなく師走を迎えます。

師走とは「僧侶(師)のような普段落ちついてい

ている人でも、この月は法要が多忙で走り回

るようになる」という意味から名付けられた

とう説もある そうです。

皆さんも、 普段と

どこか違う この時期は、

ついつい 急いで

車や自転車 などの

スピードを 出したり、

発注者の要 望に答えるた

めに慌ただしく作業を進めることもあるかと

思います。

一年の締めくくりを笑顔で送り、事故やケガのない健康で豊かな明るい新年を迎えるために、センターにおける仕事の基本は「安全就業はすべてに優先」です。これから、慌ただしい時期に入りますが、一つひとつの作業を丁寧に確認し、作業前後のミーティング・発注者との打合せ及び作業方法の確認などを着実に実施しましょう。

また、体調管理を万全にし、無理のない就業に努めましょう。

●ヒヤリ・ハットの報告を！！

広島県シルバー人材センター連合会では、事故の撲滅には「ヒヤリとした」・「ハットした」原因を究明し、このヒヤリ・ハットを具体的に克服することが重要なポイントになるとし、「ヒヤリ・ハット」体験事例集を作成して、各活動拠点での安全就業推進の参考資料として配付することを計画しています。

当センターも、この趣旨に賛同し、ヒヤリ・ハットの体験事例を報告いたします。

つきましては、就業報告書の裏面に、安全適正就業チェックシートによる報告に合わせて、ヒヤリ・ハット